

令和元年第2回今帰仁村議会定例会会議録

招 集 年 月 日	令和元年6月13日			
招 集 場 所	今帰仁村議会議場			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 議	6月21日 午前10時45分		
	閉 会	6月21日 午前11時10分		
出 席（応招）議員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1	島 袋 誠	8	與 那 勝 治
	2	上 原 祐 希	9	山 城 太
	3	與那嶺 透	10	與 儀 常 次
	4	座間味 薫	11	嘉 陽 崇
	5	座間味 邦 昭		
	6	吉 田 清 尊		
	7	玉 城 みちよ		
欠 席（不応招）議員				
会 議 録 署 名 議 員	6	吉 田 清 尊	7	玉 城 みちよ
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た も の	事 務 局 長	我那覇 尚 一	書 記	松 田 洋 子
	局 長 補 佐 兼 議 事 係 長	玉 城 民 枝		
地方自治法第121条に より説明のため議場に 出席した者の職氏名	村 長	喜屋武 治 樹	経 済 課 長	久 田 哲 史
	副 村 長	謝 花 良 竹	住 民 課 長	仲 村 美奈子
	教 育 長	玉 城 奎	福祉保健課長	宮 里 政 有
	総 務 課 長	我那覇 隆 文	幼 保 連 携 推 進 室 長	宮 里 晃
	企画財政課長	田 港 朝 津	会 計 管 理 者	金 城 寛 樹
	学校教育課長	桃 原 秀 樹		
	社会教育課長	嘉 陽 健		
	建 設 課 長 兼 水 道 課 長	嶺 井 雄 二		

令和元年第 2 回今帰仁村議会定例会

議事日程第 6 号

令和元年 6 月 21 日（金曜日）

1. 開 議 午前 10 時

2. 付議事件及び順序

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
1	議 案 第 2 6 号	今帰仁村重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	討論・採決
2	議 案 第 2 7 号	今帰仁村心身障害児適正就学指導委員会条例の一部を改正する条例について	討論・採決
3	議 案 第 2 8 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	討論・採決
4	議 案 第 2 9 号	今帰仁村水道事業給水条例の一部を改正する条例について	討論・採決
5	議 案 第 3 0 号	工事請負契約について	討論・採決
6	議 案 第 3 1 号	令和元年度今帰仁村一般会計第 2 回補正予算について	討論・採決
7	議 案 第 3 2 号	令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第 2 回補正予算について	討論・採決
8	陳 情 第 2 号	米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情	報告・質疑 討論・採決
9	決 議 第 3 号	北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議	説明・質疑 討論・採決
10	決 議 第 4 号	村内通学路における安全対策について（要請）	説明・質疑 討論・採決
11	発 議 第 1 号	議員の派遣について	採 決
12		閉会中の継続審査申出書（総務文教委員会）	

○ 座間味 薫 議長 ただいまの出席議員は11名です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

(開議時刻 午前10時45分)

日程第1. 「議案第26号 今帰仁村重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第26号 今帰仁村重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第26号 今帰仁村重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第2. 「議案第27号 今帰仁村心身障害児適正就学指導委員会条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第27号 今帰仁村心身障害児適正就学指導委員会条例の一部を改正する条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第27号 今帰仁村心身障害児適正就学指導委員会条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第3. 「議案第28号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第28号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正す

る条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第28号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第4. 「議案第29号 今帰仁村水道事業給水条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第29号 今帰仁村水道事業給水条例の一部を改正する条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第29号 今帰仁村水道事業給水条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第5. 「議案第30号 工事請負契約について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第30号 工事請負契約について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第30号 工事請負契約について」は、原案のとおり可決されました。

日程第6. 「議案第31号 令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第31号 令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第31号 令和元年度今帰仁村一般会計第2回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第7. 「議案第32号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第2回補正予算について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第32号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第2回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって、「議案第32号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第2回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第8. 「陳情第2号 米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情」を議題とします。

本案について委員長の報告を求めます。座間味邦昭総務文教委員長。

○ 座間味邦昭 総務文教委員長

令和元年6月21日

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫 殿

総務文教委員長 座間味 邦 昭

陳 情 審 査 報 告 書

本委員会は、6月13日付託された陳情審査の結果、下記の通り決定したので会議規則第94条の規定により報告します。

記
陳 情 報 告 に つ い て

受理番号	件 名	審査結果	意 見	措 置
陳情第2号	米海軍兵による女性殺害事件 に対する抗議要請を求める陳 情	採択すべき もの	<p>復帰47年を経た今も、「綱紀肅正」の言葉もむなしく、米軍人、軍属により犯罪が繰り返されている。</p> <p>度重なる事件事故に、何の再発防止策も講じることのできない日米両政府へ強い憤りをもって抗議するとともに、沖縄に暮らす人々の「こころ」と「命」を尊重できる日米両政府であることを強く求める。</p>	

○ 座間味 薫 議長 これから質疑を行います。質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これから「陳情第2号 米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情」を採決します。

本件に対する委員長報告は採択です。委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「陳情第2号 米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情」は、委員長報告のとおり採択することに決定しました。

日程第9. 「決議第3号 北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議」を議題とします。

本件について委員長の報告を求めます。座間味邦昭総務文教委員長。

○ 座間味邦昭 総務文教委員長

決議第3号

令和元年6月21日

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫 殿

提出者 座間味 邦 昭
賛成者 與那嶺 透
〃 山 城 太
〃 吉 田 清 尊
〃 玉 城 みちよ

北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議

上記議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議

去る4月13日未明、北谷町で発生した在沖米海軍兵による凶暴な女性殺害事件に、深い悲しみとともに大きな衝撃を受けている。被害女性を殺害した後に自殺した加害者米海軍兵は、今年1月から事件当日まで被害女性への（接近・接触）を禁止する軍事保護命令の対象者であり、身の危険を感じ米軍へ訴えていた被害女性は保護対象者であった。それにもかかわらず米軍は、女性を保護するどころか加害者海軍兵に（外出・外泊）の許可を与えた。この惨事は、米軍が被疑者への外出許可さえ与えていなければ、また、県民が望む駐留兵への基地外行動の規制を強化さえしていれば防げた可能性がある。

事件が発生した4月は、2016年に殺害された女性の3年忌に当たる。事件後、日本政府は「パトロール」を実施したが、何の予防策にもならず、形骸化した対策であったことは明らかである。これまで事件が起こるたびに米軍は「綱紀粛正」「教育の徹底」を誓ってきた。しかし、その後も事件、事故は繰り返され、県民は裏切られ続けている。県民の命よりも米軍を優先する日米両政府に強い憤りを感じずにはいられない。

更に痛恨極まりないことはこの惨事を目の当たりにした第一発見者が幼い子どもだったということである。母親の無念、子の恐怖、精神的苦痛は計り知れない。被害者の遺族に対する十分な支援ときめ細やかなケアが求められる。また社会的に起こりがちな被害者、遺族へのバッシングなどの二次被害が起こらない、徹底したプライバシーの保護と配慮を強く求める。

日本国憲法のもとに復帰してから47年、今もなお、米軍人、軍属による事件事故は後を絶たず、平和憲法の保護を受けることなく県民の命は危険にさらされ、人権は蹂躪され続けている。繰り返えされる米軍人、軍属による事件、事故になんの再発防止策も講じることのできない日米両政府へ強い憤りをもって抗議するとともに、規律を守れない米軍人には自国に撤収してもらい、沖縄に暮らす人々の「こころ」と「命」を尊重できる日米両政府であることを強く求める。

記

一、日米両政府は、被害者遺族への謝罪と適正な補償を速やかに行うこと。

一、日米両政府は、被害者遺族の保護と継続的なケアをきめ細やかに行うこと。

- 一、日米両政府は、真実を究明し、事件の全容を公表するとともに、再発防止策を講ずること。
- 一、米軍は、兵士の基地外行動の規則を強化し、実行徹底すること。
- 一、沖縄県は、被害者と遺族の保護を日米両政府に求めていく被害者支援窓口を強化すること。
- 一、日米両政府は、日米地位協定の抜本的見直しを行うこと。

令和元年6月21日

沖縄県国頭郡今帰仁村議会

宛先 アメリカ合衆国大統領 ドナルド・トランプ 殿
駐日米国大使 ウィリアム・F・ハガティ 殿
在沖米四軍調整官 エリック・スミス 殿
在沖米国総領事館総領事 ロバート・ケプキー 殿
内閣総理大臣 安倍 晋三 殿
衆議院議長 大島 理森 殿
参議院議長 伊達 忠一 殿
防衛大臣 岩屋 毅 殿
外務大臣 河野 太郎 殿
沖縄及び北方対策担当大臣 宮腰 光寛 殿
特命全権大使（沖縄担当） 川村 裕 殿
沖縄県知事 玉城 康裕 殿

○ 座間味 薫 議長 「決議第3号 北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議」は、質疑、討論を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

これから「決議第3号 北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議」を採決します。

お諮りします。

本件は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「決議第3号 北谷町で発生した米海軍兵による女性殺害事件に関する抗議決議」は、原案のとおり採択されました。

日程第10. 「決議第4号 村内通学路における安全対策について（要請）」を議題とします。

本件について提出者の説明を求めます。3番與那嶺 透議員。

○ 3 番 與那嶺 透 議員

決議第 4 号

令和元年 6 月 21 日

今 帰 仁 村 議 会
議 長 座間味 薫 殿

提出者	與那嶺	透
賛成者	上 原	祐 希
〃	島 袋	誠
〃	座間味	邦 昭
〃	吉 田	清 尊
〃	玉 城	みちよ
〃	與 那	勝 治
〃	山 城	太
〃	與 儀	常 次
〃	嘉 陽	崇

村内通学路における安全対策について（要請）

上記議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

村内通学路における安全対策について（要請）

平素は交通安全等安心・安全な地域づくりにご尽力賜り感謝申し上げます。

さて、滋賀県大津市で発生した保育園児の列に車両が突っ込み、2人の尊い命が一瞬で奪われた事故はまだ記憶に新しいところでございます。また、高齢ドライバーによるアクセルの踏み間違いで起きる悲惨な事故等々、交通事故は後を絶たない深刻な状況でございます。

近年、今帰仁村では観光客の増加に伴い、交通量が急激に増加している状況にあります。さらには、クルーズ船の本部港への寄港により観光バスや観光タクシーの増加が見込まれており、児童・生徒の登下校時には通勤の車やレンタカーが絶え間なく行き交い、子を持つ親としては心配事が尽きません。その心配事を少しでも払しょくできるよう、今帰仁村議会といたしましては、村内における沖縄県が管理する国道505号について、ガードレールや街路灯の速やかな設置を要請いたします。

歩行者の安全・安心を担うガードレールや車両進入防止杭、街路灯の設置は、行政ができる大きな交

通安全施策の一つだと考えます。「ガードレールがあればこの命は守れたはずなのに」といった事故がなくなるよう心から願うものであります。

要請個所については下記のとおり。

記

ガードレール

①今泊区内

②兼次区から与那嶺区にかけての南側

③崎山区から平敷区

街路灯

①乙羽岳から下る国道505号丁字路（横断歩道上）

令和元年6月21日

沖縄県国頭郡今帰仁村議会

宛先 沖縄県北部土木事務所長 内閣府沖縄総合事務局国道事務所長

○ 座間味 薫 議長 「決議第4号 村内通学路における安全対策について（要請）」は、質疑、討論は省略したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

これから「決議第4号 村内通学路における安全対策について（要請）」を採決します。

お諮りします。

本件は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「決議第4号 村内通学路における安全対策について（要請）」は、原案のとおり可決されました。

日程第11. 「発議第1号 議員の派遣について」を議題とします。

お諮りします。

議員の派遣については、お手元に配りましたとおり派遣することにしたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「発議第1号 議員の派遣について」は、お手元にお配りしましたとおり派遣することに決定しました。

次に、お諮りいたします。

ただいま可決された議員派遣の内容に今後変更を要するときは、その取り扱いを議長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって議員派遣の内容に今後変更を要するときは、議長に委任することに決定しました。

日程第12. 「閉会中の継続審査申出書」の件を議題とします。

総務文教委員長から、目下、委員会において継続審査について会議規則第75条の規定によって、お手元にお配りしました申出書のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りします。

総務文教委員長からの申出書のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって、総務文教委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

次に、議決事件の条項、字句及び数字等の整理についてお諮りします。

本定例会において議案等が議決されましたが、その条項、字句、数字その他の整理を要するものにつきましては、会議規則第45条の規定に基づき、その整理を議長に委任することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定しました。

以上で本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

これにて令和元年第2回今帰仁村議会定例会を閉会します。お疲れさまでした。

（閉会時刻 午前11時10分）

上記、地方自治法第123条第2項の規定により次に署名する。

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫

署名議員 吉 田 清 尊

署名議員 玉 城 みちよ